

歌舞伎町を誰もが安心して楽しめるまちへと再生する取り組み「歌舞伎町ルネッサンス」の一環で、岐阜県の地歌舞伎公演を開催します。

「歌舞伎町」という町名は、戦後の復興の中で文化芸術振興をまちの発展につなげようと、歌舞伎劇場の建設計画が持ち上がったことに由来します。残念ながらこの計画は実現しませんでした。65年の時を超えて、歌舞伎町で歌舞伎が上演されます。

地歌舞伎とは、地元役者によって演じられる地域に根付いた歌舞伎のことです。「青砥稿花紅彩画（あおとどうしはなのにしきえ）」「岐阜自慢五人男」の上演のほか、歌舞伎役者の化粧から着付けまでのデモンストレー

ション、歌舞伎役者との記念撮影会なども実施します。また、岐阜県の特産品や県認定商品「飛騨・美濃すぐれもの」なども紹介・販売します。

【日時】9月9日(日)午前11時～午後6時(小雨実施)

【会場】歌舞伎町シネシティ広場(歌舞伎町1-19 先、旧新宿コマ劇場前)

【主催】岐阜県、歌舞伎町タウン・マネージメント

【後援】新宿区、歌舞伎町商店街振興組合、歌舞伎町二丁目会

【問合せ】歌舞伎町タウン・マネージメント ☎(3207)4519へ。

※歌舞伎の鑑賞は予約不要ですが、座席に限りがあります。先着順。

## 歌舞伎町に歌舞伎がやってくる 歌舞伎町ルネッサンス 「岐阜県地歌舞伎座」初御目見得 9月9日(日) 1日限りの特別公演



### 還付金詐欺にご注意を 被害が多発しています

区役所・税務署等の職員を装って電話をかけ、医療費・税金・保険料等の「還付金が出る」などとだまし、金融機関のATM（現金自動預払機）を操作させてお金を振り込ませる詐欺事件が多発しています。

区役所等の職員が、電話で口座番号や暗証番号を伺うことはありません。また、ATMに誘導し、操作させることも絶対にありません。「おかしいな」と思ったら、すぐに110番するか、お近くの警察署に連絡してください。

【問合せ】危機管理課(安全・安心対策担当)(本庁舎4階) ☎(5273)4236、▼牛込 ☎(3269)0110、▼新宿 ☎(3346)0110、▼戸塚 ☎(3207)0110、▼四谷 ☎(3357)0110の各警察署へ。

税金  
保険料  
戻ってきます

還付金！  
電話が来たら  
110番

## 新宿区勤労者・仕事支援センターは 働きたい・働き続けるを 9月は障害者雇用支援月間 応援します

9月は障害のある方の雇用を推進し、職業的自立を支援するための障害者雇用支援月間です。区勤労者・仕事支援センターでは、障害のある方が安心して働き、地域で自立した生活を送ることができるよう、ハローワークなどの就労支援関係機関と連携し、就職した後も安心して長く働き続けられるよう支援しています。障害のある方の雇用をお考えの事業所からの相談もお受けしています。

この機会に、一人一人が障害のある方の雇用について理解を深め、支え合いの輪を広げましょう。

【問合せ】区勤労者・仕事支援センター(新宿7-3-29、新宿ここ・から広場しごと棟) ☎(3200)3311・☎(3208)3100へ。

### 障害のある方の 就労をサポート

#### <支援の流れ>

##### 職業相談

仕事に関する全般的な相談をお受けし、希望や課題を一緒に整理します。

##### 就職準備訓練

同センターや区役所、企業等での実習を通して、適性や課題を考えます。

##### 求職活動

面接の準備やハローワーク・企業への同行等の支援をします。

##### 職場実習

通勤や仕事の環境に慣れるまで支援し、職場との橋渡しをします。

##### 職場定着支援(就職)

定期的に本人や雇用先から話を聞くなど、1つの職場で長く就労できるように支援します。働き続けるための生活支援なども行います。

##### 離職後の相談

再就職の支援や離職後の生活の相談をお受けします。

### 就労支援を受けて 仕事を続けています

お二人は区内の同じ企業で、さまざまな業務に取り組まれています。

渡辺浩二さんは印刷会社を退職後、同センターで1年6か月の就職準備訓練を受けました。この会社に就職して5年目になります。ギフト用のリボンの作成や、伝票の仕分け業務などを行っています。



青木聡さんは区内の福祉作業所に4年間通い、その間、同センターで就職準備訓練を受けました。面接への同行や職場実習等の支援を受けて就職し、7年目になります。伝票へのスタンプ押印などの業務をしています。



しんじゅく  
写真館

## 神田川親水テラスで 染色の工程 水元を再現

神田川は新宿の水とみどりの骨格であるとともに、新宿の地場産業・染色業が神田川沿いに発展し、現在まで受け継がれていることから、歴史と文化を伝える大切な水辺空間です。

8月9日、新宿区染色協議会のご協力を得て、昭和30年代後半まで神田川で見られた染色の工程 水元（糊や余分な染料を落とす反物の水洗い）のデモンストレーションを、区職員が行いました。

【問合せ】みどり公園課みどりの係(本庁舎7階) ☎(5273)3924へ。